No.		日付	/ /	運用時間	~	ソフトウェアバ・	ージョン:
場所:			OP:	FC:	機体		
飛行目的:							
室内チェック		日付	/ /	場所 担当			
	IMU	Basic Cal.: Advanced Cal.:					
	気圧計	確認方法無し。Phantom Assistant softwareで何らかのエラーが出力されていないことを確認					
	Phantom Assistant Sowtware で確認	モード:「Naza-M」であることを確認 アップグレード:最新版であることを確認					
		IOC:「オン」を確認 ローバッテリー:「ゴ―ホーム設定」をオン					
		マウンティング設定	:「初期値」クリック	制限:最	大半径:	m、最高高度:	m
		感度設定:「初期値」クリック ゴーホーム高度:20m					
		バッテリー:異常値の有無を確認 IMUステータスの確認:「必要ありません」メッセージを確認					
		プロポ: Mode 2 プロポ: キャリブレーションの実施					
	ペイロード	機種		GPS同期用写真 Ler		Lens cal.	ns cal.
最終点検	気象条件 (2分観測値)	天気	気温	l °C	気圧	hPa	
		雲量(8段階)	風向] 度	風速 Ave.	m/s Max.	m/s
	Wi-Fi OFF	モバイル機器 ・ PC					
	コンパス	キャリブレーション実施:					
	機体点検	モーターザラつき	プロペラロック	フレームガタつき	スキッド取り付け		
	カメラ (カメラ無し)	撮影設定	SS: f:	EV:	ISO: AUTO	AF: 無限遠	WB: AUTO
		トップカバー(則が進行方向	バッテリー2以上	フォーマット	テスト撮影	ヒストグラム
		インターバル	秒	撮影開始	シャッター	取り付け	カメラ水平
	プロポ	フライトモード位置確認 全レバー外側 電源ON					
監視	Li-Po	Battery ID: 充電電圧(LED状態):					
	GPS	GPSロック確認:					
	最終確認	LEDステータス確認: 離陸気象条件:					
	時刻記録	アーム時刻:	離陸	時刻:	ミッション	開始時刻:	
	監視事項	・道路状況および周辺安全					
		・OP:機体の目視追跡、気象状況					
		・FC:ミッション進行補助、時間計測、距離計測					
	離陸手順	GPS → Arm → タイマー開始 → 離陸 → ホバリング安定確認(30秒以上) →					
		「前後移動」・「左右移動」操作反応確認 → 「右・左回転」操作反応確認 → ミッション開始					
着陸	帰還	帰還方法:GoHome	/ LowBattery / 手重	b)	帰還開始時刻	:	
		着陸後Battery電圧(LED状態) 着陸時刻:					
		飛行時間(アーム時刻から着陸時刻まで):					
	※離陸後の操作反応確認は微速(スティック2メモリ以内)でゆっくり、確実に行うこと ※事故等発生時は、状況の変化について、プロポのタイマー表示時間を逐一メモすること						
	操縱者署名						
		救急:119	警察:110		フライト責任者		
Ę	緊急連絡先	所属長			第二連絡先		
		保険担当者			保険会社		